



普通科 文化教養コース



桐生第一高等学校

Course Guide 2023



「個」を生かした集団づくりを目指します。

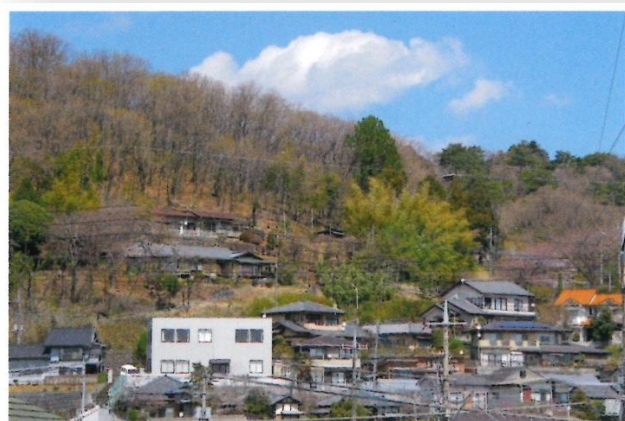
ひとりひとり違うことを理解し合い、思いやる気持ちを学び、
人として生きる強さを身につけます。

桐生第一高校文化教養コースは、今まで多くの可能性を持ちながらも力を十分に発揮できず、高校入学後改めて学び直したいと考えている生徒を応援しようと設置されました。少人数での学習や体験学習を通して、上級学校へ進学するための学力と、生きるための心や技能を身につけることを目標としています。

人にはかけがえのない「個」が存在します。成長や発達のペースも人さまざまです。だから、各自のリズムに合わせてゆっくりと、集団の中で「個」を生かせるよう導いていきます。カリキュラムも全日制普通科の授業を柱に、個々に応じた学習指導に体験学習を組み合わせ、五感をフルに活用した授業を実施しています。

クラス編成は少人数制で、各学年1学級。文化教養コースの職員は生徒ひとりひとりと向き合って、理解し、尊重し、認め、心の通うコミュニケーションをとっていきます。

また、山の上の恵まれた環境の中で季節を感じながら、専用校舎で学べるのも特徴です。生徒みんなが、自分と向き合い、自分を好きになり、自分の可能性を発見し、自分の将来を思い描く、そんな教育を展開していきます。





様々な体験教育を通じて、
生徒ひとりひとりの「個」の魅力を伸ばしながら、
「人間力」「自分力」を習得していきます。



1 約束（ルール）

学校は快適な空間でなければなりません。他人の悪口を言わない。嫌がることはしない。人と比べない。人を評価しない。他人を尊重しながら自分自身を磨いてください。



2 基礎学力

基礎・基本を繰り返し学習していきます。
また、スタディサプリ（リクルート社のオンライン学習サービス）を利用してひとり一人
が自分のペースで学び直しています。



3 資格取得

漢検・英検・数検・世界遺産検定などの資格取得に積極的に取り組んでいます。
自分の進度に合わせ、自分の限界に挑戦します。



4 実学実践

情報・福祉・美術などの実習の授業を多く取り入れ、幅広い知識と視野を身につけます。
自分の興味や適性を見極め、卒業後の進路決定に活かします。



5 集団適応能力

野外炊事・登山・研修旅行など多種多様な体験学習を通して、集団生活の中での自分の役割を見つけ、喜びや困難をみんなで共有します。



6 自分力を育てる

本校の建学の精神は「社会に出て役立つ人間の育成」です。学校生活の様々な活動の中で、
自分の行動に責任を持ち、社会に通用する規範を身につけます。



こんな先生達がサポートしています。
すぐ近くに「カウンセラーの先生」もいます。



文化教養コース専属の職員は5名（スクールカウンセラーを含む）います。また、本校舎から教科担当の先生が来ます。

休み時間に授業の質問をしたり、放課後に進路などの相談をしたりと、「生徒と先生の距離が一番近いコース」それが文化教養コースです。個を尊重し、けじめをつけ、お互いの「いいところさがし」をしています。

専属のスクールカウンセラーが
いつも皆のそばに



「開善塾教育相談研究所認定教育相談士」
の資格を持つスクールカウンセラーが、
毎日いつでも生徒の相談を受けつけます。



文化教養コースの生活について紹介します。
授業はコース専用学舎「桐桜学舎」で行います。



9時までに制服で登校します。授業の間の休憩時間は5分です。昼休みも20分と短いですが、その分他の学校やコースより「遅く登校して早く下校」できます。お昼は各自お弁当を持ってきました。また、週2回パン屋さんが販売に来てくれます。

毎週金曜日は「体育」「総合探究・自然と環境」の授業を行っています。体育は市内の公共体育館まで歩いて移動します。また、総合探究は各学年テーマに沿って探究活動を行います。研修旅行や球技大会、近郊散策などのイベントも金曜日を中心に行います。

各学期、中間・期末などの定期試験があります。場合によっては夏休み・冬休みに補講を実施することもあります。

桐桜学舎校時表

職員出勤	8:20
生徒登校	9:00
S H R	9:00 ~ 9:05
第1限	9:05 ~ 9:55
第2限	10:00 ~ 10:50
第3限	10:55 ~ 11:45
第4限	11:50 ~ 12:40
昼休み	12:40 ~ 13:00
第5限	13:00 ~ 13:50
第6限	13:55 ~ 14:45
終礼・清掃	14:45 ~



【教育課程表】 ※2022年度入学生例
普通科の授業をベースに様々な体験をしていきます。

教科	国語				地歴		公民	数学Ⅰ						理科			保健体育		芸術	外国語						家庭	情報	総合	福祉	美術	その他
科目	現代の国語	言語文化	論理国語	文学国語	地理総合	歴史総合	公民	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	数学B	数学探究A	数学探究B	科学と人間生活	化学基礎	生物基礎	体育	保健	美術	書道	英語Ⅰ	英語Ⅱ	論理・表現Ⅰ	論理・表現Ⅱ	英語演習Ⅰ	家庭基礎	情報Ⅰ	総合探究	社会福祉基礎	コンピュータ	自然と環境
1年	2	2					2	3				2		2			3	1		2	4						2	1	1		2
2年			4		2				2	2			1		3		3	1			2	2			1	2		1	1		2
3年				4		2			2		2		1			3	3		2		2		2	1				1		2	2

普通科の授業が基本になっています。毎週金曜日は「体育」と「総合探究・自然と環境」を週替わりで実施しています。中学の復習を取り入れつつ、授業を進めています。勉強が苦手でも、じっくりと取り組む意欲があれば大丈夫です。各教科の授業・体験学習を通して各自のライフプランを考え、成長できるように支援していきます。



様々な行事を行います。苦手な分野もあるかも…。
でも、参加することで成長していきます。

このコースの特徴の一つに「様々な行事を行うこと」があります。「野外炊事」ではカレー作りやうどん作りなど、学年によって内容を変えています。体育行事では年1回の「吾妻山登山」や「ボウリング教室」があります。また、「情報プレゼン大賞」は、スライド作成技術や発表について学んでいきます。「研修旅行」も生徒が色々なことを体験できるように、行き先を決めています。自分にとって苦手な分野もあるかもしれませんが、参加し経験することで他人とのコミュニケーションを学び、また自身のライフプランにつなげることができます。生徒の「いいところ」を見つけ、支援していきます。



このコースは自分のライフプランのスタートライン。
自分と向き合いながら進路を考えます。

●出席率		「勉強についていけるか不安…」など、入学しても悩みはあると
2021年度	99.3 %	思います。でも、入学で心機一転！毎日登校し、学校で時間を過
2020年度	99.3 %	ごすことでみんな成長していきます。先生方も、生徒の成長を考
2021年度	98.0 %	え、教室で過ごしていけるよう支援しています。近年
●進学率		は、多くの生徒が3年間で皆勤・精勤で過ごしていま
2021年度卒業生	95.2 %	す。高校生活という過程を経て「自立」を目指し、そ
2020年度卒業生	95.0 %	れぞれの進路に向けて行動しています。
2021年度卒業生	84.6 %	



文化教養コースの入学試験について。
別紙「募集要項」もご確認ください。

受験条件： 単願
出願書類： 出願票
個人調査票
作文（400字）
調査書 ※中学校作成
入学試験： 適性検査
集団面接（5名）
保護者面接（個人）

文化教養コースのオープンスクールに参加していることが受験資格になります。中学次の成績・出欠状況は問いません。入学試験についても基本的な学習能力や取り組む姿勢を判断するものとなっています。優劣を競うものではありません。また、保護者面接では出願書類（個人調査票）の確認をさせていただきます。なお、個人調査票と作文用紙については、9月上旬をめどに、本校HP内「文化教養コース」のページに掲載いたします。



～よくある質問と答え～

わからないことは、お気軽にご質問ください！

Q：登校時間・下校時間は何時ですか。

A：通常の登校時間は9時00分、下校時間は14時45分です。混雑している電車を避けて登下校できます。

Q：定員は何人ですか。また在籍している生徒の男女比を教えてください。

A：募集定員は1学年20名です。男女比はおおよそ6：4で、男子の方が若干多いです。



Q：先生は何人いますか。

A：文化教養コース専属の職員は5名（スクールカウンセラー1名含む）です。

その他に教科担当の先生（本校舎から授業の時に来ます）がいます。

Q：お昼はどうしていますか。

A：毎日、お弁当を持っています。週2回パンとヤクルトの移動販売もあります。自動販売機もあり購入している生徒も多くいますが、水筒を持参する生徒も多いです。

Q：本校で授業を行うことはありますか。

A：原則的に全ての授業をこの学舎内で行います。なお、体育はこの学舎から徒歩20分くらいの場所にある桐生市立青年の家の体育館を通年利用しています。

Q：文化祭や体育祭は本校と一緒にですか。

A：学校行事は本校とは別に行っています。2年に一度行われる文化祭も桐桜学舎で情報プレゼン大賞を行っています。本校と一緒にの行事はありません。

Q：部活動は本校と同じですか。

A：学校行事や校時の違いから、本校の部活動への入部はできません。



Q：文化教養コースの特色を教えてください。

A：① 小人数で授業を行います。

② 校外活動や体験学習（研修旅行含む）を数多く行います。

Q：研修旅行について教えてください。

A：年4回の旅行を実施し、3年間で計11回（3年次は年3回）の旅行があります。体験学習を主な目的として、多種多様な体験ができるように旅行先を決定しています。

Q：文化教養コースで取得できる資格を教えてください。

A：「日本漢字能力検定（1,2年全員受検）」「実用英語技能検定（希望者）」「実用数学技能検定（希望者）」「世界遺産検定（希望者）」など、これらの資格取得に向けて、勉強に励んでいます。

Q：太田市からの通学を考えています。通学方法を教えてください。

A：今まで東武桐生線利用で通学した生徒の例を紹介します。

① 新桐生駅または相老駅で下車し、桐桜学舎まで自転車。

② 赤城駅で上毛電鉄に乗り換え西桐生駅で下車し、桐桜学舎まで徒歩。

③ 尾島発の本校舎行きのスクールバスを利用して、桐桜学舎まで徒歩。

いずれにしても、本人が通いやすい方法を選ぶことが大事だと思います。

伊勢崎線利用の場合は、伊勢崎駅でJRに乗り換え桐生駅で下車し、桐桜学舎まで徒歩。が便利なようです。



Q：邑楽・館林地区からの通学方法を教えてください。

A：東小泉駅利用なら上記した桐生線利用が便利ですが、東武佐野線を利用し佐野駅でJRに乗り換えて通学、または、東武伊勢崎線足利市駅で下車、徒歩でJR足利駅へ、JRに乗り換えて通学している生徒もいます。



MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing, spanning the width of the page.



☎ 0277-22-6100

桐生第一高等学校 文化教養コース 広報課まで



桐生第一高等学校
普通科 文化教養コース
桐桜学舎

〒376-0042 群馬県桐生市堤町 1-4-34
TEL : 0277-22-6100
FAX : 0277-44-6265

